

口腔外科学第二講座  
(Second Department of Oral and Maxillofacial Surgery)

教育研究原著論文

1) 印刷公表

1. Yoshida H, Yamamoto S, Matsushita T, Shibuya T, Takahashi K, Baba K, Komasa Y, Ohkubo T, Kakudo K, Morita S. Preliminary clinical study of initial screening blood test data on outpatients with burning mouth syndrome. *Oral Health Dent Manag* 2016 ; 15(4) : 270-273.
2. 吉本 仁, 大西祐一, 窪 寛仁, 蠅庭秀也, 中嶋正博, 覚道健治. 初診から切除までの期間が早期口腔癌の予後に及ぼす影響. 日本口腔外科学会雑誌 2016 ; 62(6) : 293-298.
3. Ohnishi Y, Fujii T, Ugaki Y, Yasui H, Watanabe M, Dateoka S, Kakudo K. Usefulness of a fluorescence visualization system for the detection of oral precancerous and early cancerous lesions. *Oncol Rep* 2016 ; 36(1) : 514-520.
4. Ohnishi Y, Yasui H, Kakudo K, Nozaki M\*. Lapatinib-resistant cancer cells possessing epithelial cancer stem cell properties develop sensitivity during sphere formation by activation of the ErbB/AKT/cyclin D2 pathway. *Oncol Rep* 2016 ; 36(5) : 3058-3064.
5. 中嶋正博, 中島章宏, 正重裕一, 尾崎健太\*<sup>2</sup>, 伊達岡聖, 山田耕治, 松本和浩, 井関富雄, 覚道健治. 下顎枝矢状分割術後の骨接合部に及ぼす咬合力の影響に関する生体力学的解析 - 第2報: ミニプレート1枚による固定と2枚による固定の比較-. 歯科医学 2016 ; 79(1) : 1-9.
6. 伊達岡聖, 大本博樹, 金住雅彦, 中嶋正博. A市周辺地域の一般開業医における障害者歯科診療に対する意識調査. 歯科医学 2016 ; 79(1) : 10-16.
7. Yoshida H, Oshiro N, Matsushita T, Yamamoto S, Ueda M, Naruse K, Nakanishi T, Takemura A, Shimizutani K, Kakudo K, Morita S. Clinico-statistical study using MRI analysis of minimally invasive treatment for chronic recurrent temporomandibular joint dislocation with autologous blood injection into the temporomandibular joint. *J Osaka Dent Univ* 2016 ; 50(1) : 47-53.
8. Kubo H, Okamoto T, Hamada Y, Ioku Y, Ohnishi Y, Motohashi T, Miya Y, Kimura K, Dateoka S, Nakajima M. Microstructure of platelet aggregation and fibrin networks of plasma rich in growth factors by scanning electron microscopy. *J Oral Tissue Engin* 2016 ; 14(1) : 21-26.
9. Kubo H, Okamoto T, Yatani S, Horii K, Yasui H, Miya Y, Kajino K, Fujii T, Yoshimoto H, Haeniwa H, Shoju Y, Ohnishi Y, Kakudo K, Dateoka S, Nakajima M. Clinicostatistical observation of odontogenic tumors based on the WHO histological classification of 2005. *J Osaka Dent Univ* 2016 ; 50(2) : 103-109.

## 2) 学会発表

1. 安井大樹, 大西祐一, 渡辺昌広, 覚道健治. Cetuximab に耐性を示す口腔扁平上皮癌細胞の EGFR 非感受性と幹細胞様の性質について. 第 34 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 2016. 1. 22 横浜市.
2. 上野美奈, 鳥井克典, 蠅庭秀也, 谷本啓彰, 福澤美智子, 野木弥栄, 内藤 徹, 蒲生祥子, 円山由郷, 松本和浩, 大久保直, 山本一世, 覚道健治. 視覚素材を用いたテストによる歯科診療における院内感染対策に対する意識調査. 第 31 回日本環境感染学会総会・学術集会 2016. 2. 19 京都市.
3. 岡本知子, 武 靖浩\*<sup>3</sup>, 下村和範\*<sup>4</sup>, 前 達雄\*<sup>4</sup>, 吉川秀樹\*<sup>4</sup>, 中田 研\*<sup>4</sup>. 繰返し力学刺激によるヒト軟骨細胞由来三次元培養組織の軟骨再分化. 第 29 回日本軟骨代謝学会 2016. 2. 20 広島市.
4. 藤井智子, 岡本知子, 矢谷真也, 蠅庭秀也, 窪 寛仁, 大西祐一, 覚道健治. 咀嚼筋腱・腱膜過形成症における術後経過. 第 70 回日本口腔科学会学術集会 2016. 4. 17 福岡市.
5. 大西祐一, 宇垣吉秀, 伊達岡聖, 正重裕一, 吉本 仁, 堀井活子, 蠅庭秀也, 窪 寛仁, 覚道健治. 早期口腔癌における VEL scope システムの有用性について. 第 70 回日本口腔科学会学術集会 2016. 4. 17 福岡市.
6. 安井大樹, 大西祐一, 渡辺昌広, 覚道健治. Cetuximab 耐性口腔扁平上皮癌細胞の suspension 培養下における感受性の獲得について. 第 40 回日本頭頸部癌学会 2016. 6. 9 さいたま市.
7. 覚道健治. 他領域との連携 他領域からの歯科放射線学会への要望 歯科における遠隔画像診断の現状と未来. 第 57 回日本歯科放射線学会総会・学術大会 2016. 6. 18 大阪市.
8. 中島章宏, 尾崎健太\*<sup>2</sup>, 正重裕一, 蠅庭秀也, 大西祐一, 中嶋正博, 覚道健治. 下顎枝矢状分割術後の骨接合部に及ぼす生体力学的解析 - ミニプレート 1 枚による固定と 2 枚による固定の比較 -. 第 26 回特定非営利活動法人日本顎変形症学会総会・学術大会 2016. 6. 25 東京.
9. 覚道健治. 咀嚼筋腱・腱膜過形成症の鑑別診断と手術術式. 第 29 回日本顎関節学会総会・学術大会 2016. 7. 17 足柄下郡箱根町.
10. Yasui H, Ohnishi Y, Kakudo K. Cetuximab-resistant oral squamous cell carcinoma cells become sensitive in anchorage-independent culture conditions. 23rd Congress of the European Association for Cranio Maxillo-Facial Surgery (EACMFS 2016) 2016. 9. 13 London, UK.
11. 窪 寛仁, 岡本知子, 藤井智子, 大西祐一, 覚道健治. 咀嚼筋腱・腱膜過形成症患者の形態学のおよび顎機能的特徴. 第 23 回日本歯科医学会総会 2016. 10. 21 福岡市.
12. 松本和浩, 谷本啓彰, 鳥井克典, 蠅庭秀也, 蒲生祥子, 円山由郷, 大久保直, 山本一世, 森田章介. 歯科診療におけるアイプロテクションの有用性. 第 23 回日本歯科医学会総会 2016. 10. 22 福岡市.
13. 大西祐一, 藤井智子, 渡辺昌広. 矯正用アンカースクリューの埋入術 - 標準術式と周術期管理 -. 第 23 回日本歯科医学会総会 2016. 10. 23 福岡市.
14. 大西祐一. 口腔扁平上皮癌細胞株における癌幹細胞の解析. 日本歯科医学会総会 2016. 10. 23 福岡市.

15. Kubo H, Nishio A, Miya Y, Hashimoto Y, Kishimoto N. Chondrocyte differentiation ability of dedifferentiated fat cells compared with adipose-derived stem cells derived from the human buccal fat pad. International Dental Materials Congress 2016 (IDMC 2016) 2016. 11. 4 Bali, Indonesia.
16. 山下順司\*<sup>5</sup>, 山口貴史\*<sup>5</sup>, 覚道健治. 訪問歯科診療における効率的な義歯作製法について. 第30回日本口腔リハビリテーション学会学術大会 2016. 11. 19 京都市.
17. 山本浩貴, 窪 寛仁, 吉本 仁, 蠅庭秀也, 正重裕一, 宮由紀子, 柚木大和, 大西祐一, 中嶋正博, 覚道健治. エナメル上皮腫由来細胞に対するレチノイン酸の影響. 第61回日本口腔外科学会総会・学術大会 2016. 11. 25 千葉市.
18. 岡本知子, 大西祐一, 窪 寛仁, 中田 研\*<sup>4</sup>, 覚道健治. ヒト軟骨細胞由来三次元培養組織の軟骨再分化における繰返し力学負荷刺激の影響. 第61回日本口腔外科学会総会・学術大会 2016. 11. 25 千葉市.
19. 安井大樹, 大西祐一, 中嶋正博. Cetuximab 耐性口腔扁平上皮癌細胞の浮遊培養下における感受性の獲得について. 第61回日本口腔外科学会総会・学術大会 2016. 11. 26 千葉市.
20. 大西祐一. 下顎枝矢状分割法 -安全かつ確実にを行うためのコツについて-. 第61回日本口腔外科学会総会・学術大会 2016. 11. 27 千葉市.
21. 辻本聖直, 藤井智子, 渡辺昌広, 正重裕一, 蠅庭秀也, 窪 寛仁, 大西祐一, 中嶋正博. 当科における歯科矯正用アンカースクリューについての使用経験. 第28回日本口腔科学会近畿地方部会 2016. 12. 10 大阪市.

## 臨床症例報告

### 1) 印刷公表

1. Goto M, Ohnishi Y, Shoju Y, Wato M, Kakudo K. Papillary oncocytic cystadenoma of a palatal minor salivary gland: A case report. *Oncol Lett* 2016; 11(2): 1220-1222.
2. 藤井智子, 大西祐一, 南野友希, 吉本 仁, 後藤基宏, 覚道健治. 5か月間で増大が認められたセメント芽細胞腫の1例. 日本口腔外科学会雑誌 2016; 62(4): 184-188.
3. 森 悠衣\*<sup>6</sup>, 覚道健治, 砂田典子\*<sup>7</sup>, 渡辺昌広, 後藤基宏, 岩崎春美, 窪 寛仁, 大西祐一, 秋山広徳, 金 漢俊. 開咬症を伴う変形性顎関節症に対し15年経過観察を行った1例. 日本顎関節学会雑誌 2016; 28(1): 35-42.
4. 窪 寛仁, 渡辺昌広, 伊達岡聖, 大西祐一, 覚道健治, 本橋具和\*<sup>8</sup>, 杉立光史\*<sup>8</sup>. 開口障害と両側性の臼歯部開咬を認め顎関節疾患との鑑別に苦慮した咀嚼筋間隙膿瘍の1例. 日本顎関節学会雑誌 2016; 28(2): 144-150.

## 2) 学会発表

1. 渡辺昌広, 藤井智子, 森 悠衣\*<sup>6</sup>, 窪 寛仁, 岩崎春美, 大西祐一, 覚道健治. 整復困難であった陳旧性顎関節円板後部結合組織重畳の1例. 第29回日本顎関節学会総会・学術大会 2016. 7. 18 足柄下郡箱根町.
2. 小林 馨\*<sup>9</sup>, 久保田英朗\*<sup>10</sup>, 覚道健治, 矢谷博文\*<sup>11</sup>, 有馬太郎\*<sup>12</sup>, 木野孔司\*<sup>13</sup>, 栗田賢一\*<sup>14</sup>, 杉崎正志\*<sup>15</sup>, 築山能大\*<sup>16</sup>, 和嶋浩一\*<sup>17</sup>. 「顎関節症の概念 (2013年)」 「顎関節症と鑑別を要する疾患あるいは障害 (2014年)」 「顎関節・咀嚼筋の疾患あるいは障害 (2014年)」 および 「顎関節症の病態分類 (2013年)」 の公表にあたって. 日本顎関節学会雑誌 2016; 28(3): 240-245.

## 総説

1. 中嶋正博. 外科的矯正治療の日進月歩. 大阪府病院歯科医会会誌 2016; 48(別冊): 3-10.

## 著書

1. 覚道健治, 大西祐一. 編著. 共著. 第4版 SIMPLE TEXT 口腔外科の疾患と治療. 京都市: 永末書店 2016: 118-213, 240-241, 443-463, 473-485, 544.
2. 覚道健治. 共著. 口腔内科学. 京都市: 永末書店 2016: 155-162.
3. 覚道健治. 共著. カラーアトラス 顎関節外科の手術手技. 東京: クインテッセンス出版 2016: 68-77, 99-106, 176-182.

---

\* 大阪大学微生物病研究所細胞機能分野  
 \*2 医真会八尾総合病院歯科口腔外科  
 \*3 大阪大学医学系研究科健康スポーツ科学講座  
 \*4 大阪大学大学院医学系研究科器官制御外科学 (整形外科学)  
 \*5 医療法人明貴会三条山口歯科医院  
 \*6 住友病院 口腔・顎センター (歯科)  
 \*7 大阪回生病院歯科口腔外科  
 \*8 大阪赤十字病院歯科口腔外科  
 \*9 鶴見大学歯学部歯科放線学講座  
 \*10 神奈川歯科大学顎顔面外科学講座  
 \*11 大阪大学  
 \*12 北海道大学  
 \*13 東京医科歯科大学歯学部附属病院顎関節治療部  
 \*14 愛知学院大学  
 \*15 東京慈恵会医科大学  
 \*16 九州大学歯学研究院歯学部門口腔機能修復学講座  
 \*17 慶應義塾大学医学部歯科口腔外科学講座